

# 次世代水素エネルギーチェーン技術研究組合（略称：AHEAD）の概要

- **設立年月日** : 平成29年7月3日
- **理事長** : 遠藤 英樹(千代田化工建設(株)水素チェーン事業推進ユニット ゼネラルマネージャー)
- **組合員(4社)** : 千代田化工建設(株)、三菱商事(株)、三井物産(株)、日本郵船(株)
- **事業費** : 平成29年度18億円
- **事業の概要** : 有機ハイドライド法による水素サプライチェーンの商業化に向けた研究開発

## ○組合設立の目的

有機ハイドライド法による水素サプライチェーン構築・商用化に向け、プラント設備の性能検証、運用に必要なノウハウ・知見の蓄積等、チェーン全体で必要となる技術確立とその実証を進める。

- まだ商業化されていない形態のエネルギーサプライチェーンの構築
- 商業化可能なレベルでの技術検証を実施
- 海外・国内に実証設備を配置し、国境を越えたサプライチェーン実証を実施

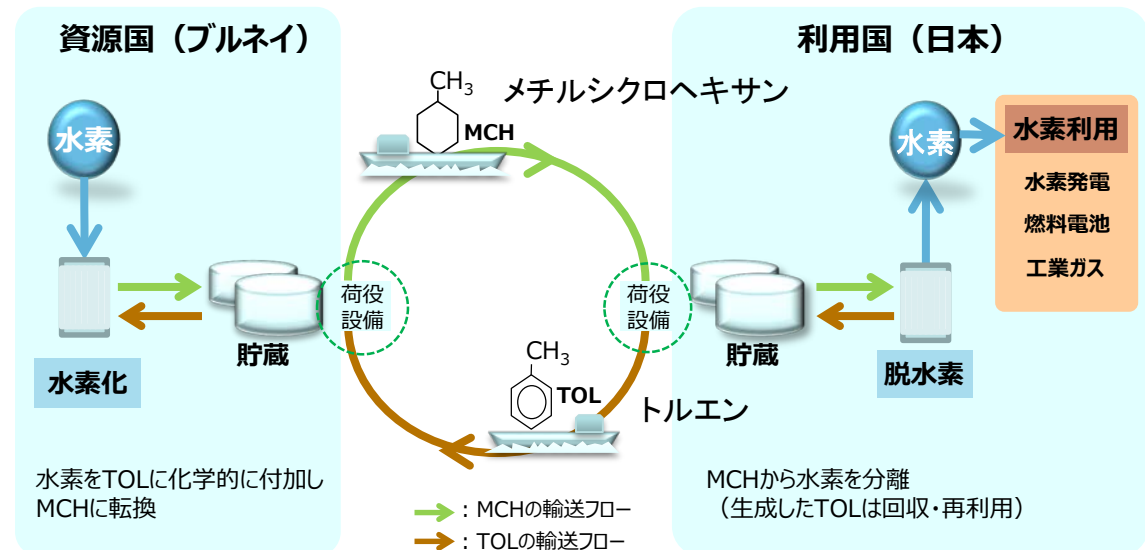
## ○実用化の方向性

海外未利用エネルギーの発電需要向け供給を目指す。

## ○事業化の目途の時期

将来の事業化を目標に、2020年までにパイロットスケールでの技術実証に必要な技術開発を行う。

## 【目指すイメージ】



# ● 研究開発体制

